氏名	渡 辺 定 博
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	甲 第 570 号
学位授与の日付	昭和59年3月31日
学位授与の要件	医学研究科生理系解剖学専攻 (学位規則第5条第1項該当)
学位論文題目	Inhibition of platelet aggregation by cepharanthine is accomplished during the early,membrane-related activation process. (セファランチンによる血小板凝集阻害に関する研究)
論文審査委員	教授 新見嘉兵衛 教授 木村郁郎 教授 粟井通泰

学位論文内容の要旨

ビスコクラウリン型アルカロイドの一種，セファランチンによる抗血小板凝集作用について，形態学的，物理化学的側面から検討した。

形態学的には，セファランチン処理により血小板の偽足形成が阻害され，血小板相互の絡み合いが起こらないために，凝集阻害に致ることが観察された。また，通常の凝集過程でみられる，酸素消費亢進，膜電位変化，Ca^{2+}イオンの動きは，全て，セファランチン処理により阻害された。さらに，凝集初期反応で重要な役割を果たすホスホリパーゼA_2活性に対するセファランチンの影響を，リポソームを用いた実験系で検討した結果，本酵素の活性発現が抑制されることが判明した。以上の結果から，セファランチンによる抗血小板凝集作用は，本試薬による生体膜修飾作用によるホスホリパーゼA_2活性阻害に起因することが示唆された。

論文審査の結果の要旨

本研究はセファランチンによる抗血小板凝集作用について形態学的，物理化学的に研究し，その作用機序を明らかにしたもので，この方面について重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって，本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。